

2021 年度 大学院（博士後期課程）入学試験問題

1/1

(科目名: 第 1 群 ①英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2021 年 2 月 22 日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

* 答えは全て解答用紙に記入すること。(I. と II. は日本語で、III. は英語で解答すること。)

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(Adapted from Yoshio Sugimoto, *An Introduction to Japanese Society*, the 4th edition, Cambridge UP, 2014. p. 1)

- 問 1. 下線部①が指す内容を本文に即して具体的に日本語で説明しなさい。
- 問 2. 下線部②はどのような特徴を持った人を指しているのか、またそのような特徴を持った人が選ばれる理由を筆者の主張に即して具体的に日本語で述べなさい。
- 問 3. 下線部③を “these” が指す内容を明らかにしながら日本語に訳しなさい。
- 問 4. 下線部④が指す内容を本文に即して具体的に日本語で述べなさい。

II. 次の英文を読んで、100 字以内の日本語で要約しなさい。(句読点も一文字とします。)

【引用部分は削除しています】

(Jim Knudsen, *Everyday Ecology*, Nan'un-Do, 2014. p. 20)

- III. Answer the question in English in about 100 words.
What motivates you to study at Ryukoku University?

(科目名: 第2群 ② 仏教漢文 (真宗学))

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※罫線縦書の解答用紙に問題番号を記して解答を記入してください。

問一 次の(一)～(四)の漢文を書き下し、意識しなさい。

(一) 不生欲覺瞋覺害覺 不起欲想瞋想害想 不著色声香味触法 忍力成就不計衆苦 少欲知足無染恙痴三昧常寂智慧無礙 無有虚偽諛曲之心 和顏愛語先意承問 勇猛精進志願無倦 專求清白之法以惠利群生 恭敬三宝奉事師長 以大莊嚴具足衆行令諸衆生功德成就

(二) 觀經義云 道俗時衆等 各發無上心 生死甚難厭 仏法復難忻 共發金剛志 橫超斷四流 正受金剛心 相應一念後 果得涅槃者

(三) 安樂集云 披諸部大乘明說聽方軌者 大集經云 於說法者 作医王想 作拔苦想 所說之法 作甘露想 作醍醐想 其聽法者 作增長勝解想 作愈病想 若能如是說者聽者 皆堪紹隆仏法 常生仏前

(四) 爾時世尊大悲導師 為阿闍世王入月愛三昧 入三昧已放大光明 其光清涼往照王身 身瘡即愈 ……中略… 白王言耆婆 彼天中天 以何因緣放斯光明 大王今是瑞相 相似為及以王 先言世無良医療治身心故 放此光先治王身 然後及心 王言耆婆 如来世尊亦見念邪 耆婆答言 譬如一人而有七子 是七子中遇病父母之心非不平等 然於病子心則偏重 大王如来亦爾 於諸衆生非不平等 然於罪者心則偏重

問二 次の漢文を読み、以下の問いに答えなさい。

彼仏因中立弘誓 聞名念我總迎來 不簡貧窮將富貴 不簡下智与高才
 不簡多聞持淨戒 不簡破戒罪根深 但使廻心多念仏 能令瓦礫變成金

- (1) この漢文で「不簡」の語を通して説かれる内容を説明しなさい。
- (2) この漢文の傍線部分を書き下し文にし、意識しなさい。

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 仏教学専攻)

(科目名 第2群 ② 仏教漢文(仏教学))

2021年2月23日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

左記の漢文を読んで、以下の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(鳩摩羅什訳『妙法蓮華經』より抜粋)

遭_レゆく。すぎる。すぎえる。 繳_レたちまち。にわか。おこる。 然_レもえる。
焚_レやく。もえる。 遇_レせまる。ちかづく。 厭_レいとろ。いやがる。
患_レうれえる。思い悩む。 推_レおす。すすむ。 排_レおしひらく。おす。ならぶ。
勉_レつとめる。はげむ。 作_レなす。

- 【問1】 右の漢文の傍線部を訓読(日本語の読み)しなさい。
【問2】 右の漢文を日本語に訳しなさい(訳であつて訓読ではありません)。

得点

二〇二二年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2021年2月22日(月)

外国語筆答試験(日本史学専攻)(1/4)

次の(一)～(四)の史料問題のうち二題を選び、各設問に答えなさい。(選択した番号を明記すること)

(一)次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(『經日本紀』)

- 問一 全文を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。
- 問二 傍線部①について、説明しなさい。
- 問三 傍線部②について、事績を説明しなさい。
- 問四 傍線部③について、説明しなさい。
- 問五 傍線部④を現代語訳しなさい。

得点	
----	--

二〇二二年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2021年2月22日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(2/4)

(二)次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(新編追加)

- 問一 傍線部①を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。
- 問二 傍線部②を現代語訳しなさい。
- 問三 傍線部③を転記して、訓点を施しなさい。
- 問四 傍線部④の「追仰」において、いかなる指示がなされたか、説明しなさい。

得点	
----	--

二〇二三年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2021年2月22日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(3/4)

(三)次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(島津家文書)

問一 傍線部①を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

問二 全文を現代語訳しなさい。

問三 この文書の差出人である島津義久の在正中(一五三五〜一六一二)に、宛先である中山王との関係はどのように変化したか、説明しなさい。

問四 この文書が起草された天正十六年(一五八八)における日本国内の政治状況を説明しなさい。

問五 傍線部②の大慈寺は、大隅国志布志の臨濟宗妙心寺派寺院である。このように日本国内と他国との交渉に禅僧が関与する例が多くみられた理由を説明しなさい。

得点

二〇二一年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2021年2月22日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(4/4)

(四)次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(明治七年教部省第十二号達三付開示)

註 七年(四月)第拾貳号達：地方中教院や教導會議所で教導職新補・昇級の試験の際に、地方官員が立ち会うことを定めた明治七年教部省達書第一二号を指す。

七年(九月)第三拾九号：「教導職試験課程」として、三宗教則と「十七説」を課することを定めた明治七年教部省達書第三九号を指す。

問一 傍線部①を、名詞・熟字の他は平仮名を用いて、読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

問二 傍線部②について、知るところを述べなさい。

問三 全文を要約しなさい。

問四 傍線部③に見られる「信教ノ自由」の概念について、考えるところを述べなさい。

得点

二〇二二年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名:第2群 ④古典漢文(東洋史学))

2021年2月22日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の問に答えなさい。解答は解答用紙に書きなさい。その際に、問題番号を明記しなさい。

問一 次の文を書き下し文にしなさい。

【引用部分は削除しています】

(清顧炎武『日知錄』卷二十六、元史)

問二 次の文について設問に答えなさい。

- ① 書き下し文にしなさい。
- ② 現代日本語訳にしなさい。

【引用部分は削除しています】

(元伊世珍輯『頂唄記』卷上)(注)張華、李茂元

得点

二〇二二年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:第2群 ④ 古典漢文(日本語日本文学))

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2021年2月22日(月)

〔設問〕 左の文章を読んで後の問いに答えなさい。

【A】

【B】

【引用部分は削除しています】

【C】

(『論語』子張第十九による)

- (注) ○子張^{しやう}孔子の弟子。 ○執徳不弘、信道不篤^{とく}徳を執ること弘からず、道を信すること篤からずんば。
○子夏^{しや}孔子の弟子。 ○問交^ま於子張^{しやう}交際^まのことを子張^{しやう}にたずねた、の意。 ○可者^か与^よ之^し可^かなる者は之^{これ}に与^まじ。よい人と交際し、の意。 ○壽^{じゆ}蓋^{がい}而^に料^{りやう}不能^{ふでい}善^{ぜん}を料^{りやう}して不能^{ふでい}を料^{りやう}れむ。善人を賞賛するとともに無能の人にも同情する、の意。 ○小道^{せうだう}一^{いっ}技^ぎ一^{いっ}芸^ぎの小さな道。 ○必有^{ひつ}可^か觀^{くわん}者^{しや}焉^んそれぞれ見^{けん}どころはあるものだ、の意。 ○恐^{おそ}泥^{でい}泥^{でい}まんことを恐る。

問一 傍線部①「焉」の読みをひらがなで記しなさい。

問二 傍線部②「我之大賢与、於人何所不容」を、漢字とひらがなで書き下し文にしなさい。

問三 傍線部③「人将拒我」に、返り点をつけなさい。

問四 【B】の全文を口語訳しなさい。

問五 傍線部④「致遠」とは、具体的にはどのようなことですか。簡潔に説明しなさい。

問六 傍線部⑤「君子」とは、どのような人物ですか。【A】～【C】に記される内容と孔子の思想とをふまえて説明しなさい。

得点